

# さくら市 議会だより



令和4年5月1日

No. **69**  
2022年

ちよ  
うど  
いい!  
さくら市



SAKURA  
CITY

《市民すべてが暮らしやすいと実感できる、魅力あふれる「さくら市」を目指して》



## 目次



- ◆ 第1回臨時会のあらかし…………… 2
- ◆ 第1回定例会のあらかし…………… 2
- ◆ 新型コロナウイルス感染症対策特別委員会 …… 3
- ◆ 予算審査特別委員会……………4~5
- ◆ 各常任委員会(総務・文教厚生・建設経済) 6~7
- ◆ 議会のいろは…………… 8
- ◆ 一般質問 ……………9~17
- ◆ 議会レポート・議会の動き ……………18
- ◆ どうなったんべ あの質問は ……………19
- ◆ 市民の声・次回の定例会の予定……………20



# 一步ふみ込んだ支援を

## 「第1回臨時会のあらまし」

令和4年第1回臨時会が1月18日に開催され、令和3年度一般会計補正予算議案1件を原案通り可決し、1件の報告を受けました。

上程された主な議案

### 令和3年度一般会計補正予算(第10号)

#### ○住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業

令和3年度分の市町村民税均等割が非課税である世帯、令和3年1月以降の収入の状況が急変した世帯へ1世帯当たり10万円を給付するもの。

**6億4,070万円**

#### ○子育て世帯への臨時特別給付金事業

所得制限超過により国給付金を受給できなかった世帯に属する児童、基準日(R3.9.30)後に離婚等の事由により給付金を受給できなかった世帯に属する児童1人当たり10万円を給付するもの。

**6,003万9千円**

# コロナ後を見すえたバージョンアップ予算

## 「第1回定例会のあらまし」

令和4年第1回定例会が2月24日から3月17日まで開催され、令和3年度一般会計補正予算等の議案22件、諮問2件、追加議案7件、議員案1件を原案通り可決、同意し、1件の報告を受けました。一般質問では9名が市政について問いました。

上程された主な議案

### 令和3年度一般会計補正予算(第11号)

#### ○小学校施設長寿命化改良事業

熟田小学校長寿命化改良工事の事業費。



**4億5,252万2千円**

### 令和3年度一般会計補正予算(第12号)

#### ○消費拡大クーポン券配布事業

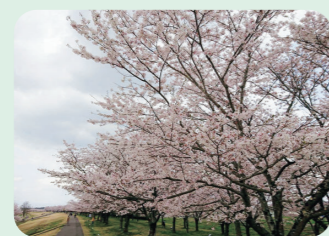
新型コロナの影響により売上等が減少した地元商店街等の売上アップにより低迷する地域経済の回復を図るもの。

**2,000万円**



### さくら市桜と花と緑のまちづくり条例の制定について

本市における桜の郷づくりを更に発展させ、花と緑で彩られたまちづくりの推進を図るために必要な事項を定めるため、条例を制定するもの。



### 教育委員会委員の任命同意

○岡崎 真紀 氏(草川)

### 人権擁護委員候補者の推薦

○福田 雅章 氏(氏家)  
○岩崎 奨 氏(鶯宿)

### 議員案第1号

#### ロシアによるウクライナ侵略に断固抗議する決議



# 新型コロナウイルス感染症対策特別委員会

開催：2月24日  
○小堀 勇人  
○高瀬 一徳 他委員16名

## 2月17日時点での新型コロナワクチンの3回目接種率

| 全国     | 栃木県    | さくら市   |
|--------|--------|--------|
| 12.64% | 13.33% | 15.04% |



## 委員からの主な質疑内容

- Q 3回目ワクチン接種の加速化について、接種券発行と予約の混雑等は回避できているのか。**
- A** 2回目接種から6か月が経過した方に順番で接種券を発送し、高齢者の予約についてはおおむね完了した。今後インターネットの予約が増加し、予約時の混雑発生は少なくなると考えている。氏家公民館で担っていた機能を黒須病院が担ってくれることになり、3回目の接種開始は予定通り1月19日より、その他14の医療機関に関しても1月31日から開始することができた。
- Q 5歳から11歳のワクチン接種について、厚生労働省のホームページには「新型コロナワクチン接種についてのお知らせ」として載っているが、印刷物としての配布は。**
- A** 厚生労働省が作成したリーフレットを、対象者全員に接種券と予診票と一緒に送付した。
- Q 高齢者施設や保育施設、学校などのPCR検査や抗原検査の補助はどこまで対応しているのか。**
- A** 障がい者施設、高齢者施設、精神科の病院、保育園で確認された場合、PCR検査等を1人あたり4万円を上限として実施しており、小・中学生用にも予算を取っている。また、クラスター等が発生した場合には上限を撤廃して行っている。抗原検査については無料で検査を行っている。
- Q 市ではコロナ感染者に対して、食料や飲料水などの支援を行っているのか。**
- A** オミクロン株になってから自宅療養者が非常に増え、一人暮らしで買い物に行けない18世帯に現在物資の支援を行っている。
- Q モデルナは副反応が出やすいとファイザーを希望される方が多い現状が、3回目のワクチン接種遅れの原因となっていると聞か。**
- A** 当初はファイザーがすぐ無くなり、モデルナが残るという状況だったが、早く打てるのならモデルナでも良いという方が増えており、スムーズな予約の流れとなっている。今後も早期接種と接種率向上のために努力していく。



感染拡大防止のためのワクチン接種をスピーディーかつ円滑に推進し、市民・事業者の皆様がいち早く日常生活を取り戻せるよう努力していきたい。



# 新年度予算 一般会計予算 前年度対比4.1%増の195億5千万円

予算審査特別委員会

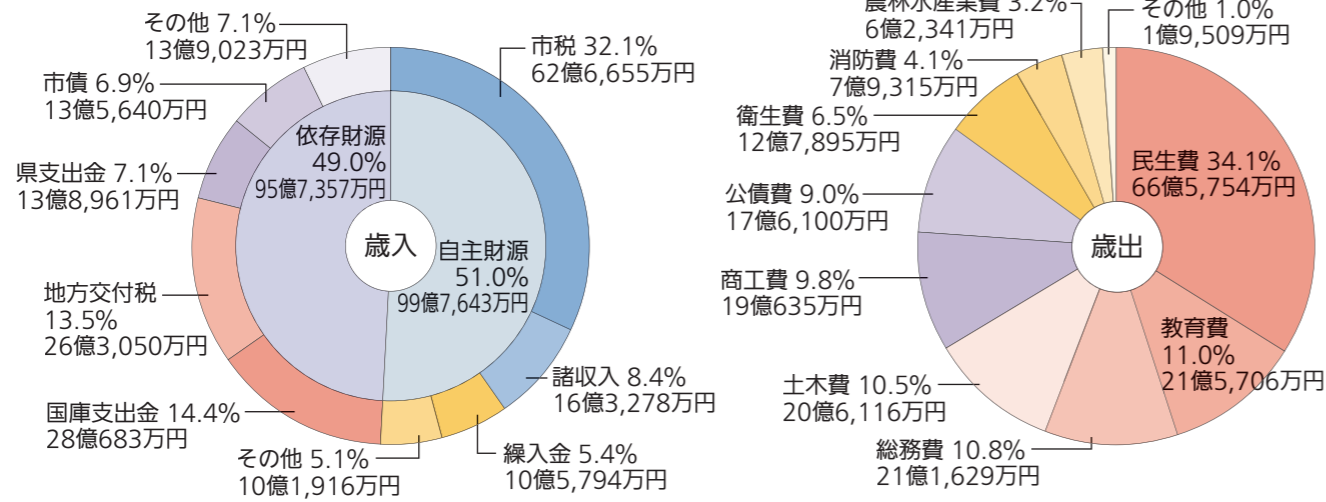
予算審査特別委員会

## 予算審査特別委員会

◎永井 孝叔 ○福田 克之  
他議員全員

予算審査特別委員会では、3月3日、4日、7日の3日間にわたり、全委員出席のもと開催しました。一般会計、特別会計、企業会計予算について慎重に審査を行い、全委員賛成のもと原案のとおり可決すべきものと決しました。

### 一般会計の内訳



## 市長への要望事項

- 新型コロナウイルス感染症対策**  
ウィズコロナ、アフターコロナに向けた体制作りが大切となってくるので、遺漏のないよう進めてもらいたい。
- ふるさとづくり寄附事業**  
自主財源の確保。さくら市のPRにつながる「さくらブランド」認証事業との連携について十分検討願いたい。
- 桜の郷づくり事業**  
すでに着手している勝山公園、お丸山や早乙女桜並木の整備などの事業を着実に推進し、庁内関係課で連携を密にして進めてもらいたい。
- 菜っ葉館の運営**  
民営化を進める予定だが、アドバイザー等を活用して、市にとって最大限の効果が得られるよう努めてもらいたい。
- 上阿久津台地土地区画整理事業**  
街区整備が令和3年度で完了。残った保留地の販売と換地に向けた業務に着手したが、残された作業を遺漏のないよう進めてもらいたい。
- 新たな給食センター整備**  
一部の学校では既存の給食調理場が老朽化し、手狭となって整備を進める必要がある。また、新たな給食センター完成後の喜連川給食センターの利活用を検討願いたい。
- 総務課庶務事務費において勤怠管理システムの導入**  
適正な人員配置、福利厚生充実により、職員のメンタルヘルス向上に努めてもらいたい。

## 令和4年度予算 目玉事業

市予算を、「予算審査特別委員会」で慎重審議し、すべての会計予算を可決しました。そのなかで、議会が目玉事業を紹介しました。

### ▶ 新型コロナウイルス感染症対策

新型コロナウイルスワクチン接種事業 **1億1,606万1千円**



### ▶ 暮らしを支える強固な経済基盤づくり(ポストコロナ)

中小企業振興資金融資事業 **15億3,530万円**



### ▶ 自然災害への備え

防災事業費 **2,000万6千円**



### ▶ ふるさと納税の増収達成

ふるさとづくり寄附事業 **9,839万4千円**



### ▶ スマートな小都市の実現

公共交通計画再構築事業 **645万9千円**



### ▶ ふるさとの魅力・ブランド力の向上

桜の郷づくり事業 **1,361万6千円**



### ▶ さくら市子ども達のために

給食センター建設事業(調査費) **3,697万1千円**



### ▶ セーフティネットの強化

包括的支援体制整備事業 **1,716万6千円**



# 総務常任委員会

◎小堀 勇人 ○高瀬 一徳  
櫻井 秀美・福田 克之・鈴木 恒充・矢澤 功

## 議案第8号 令和3年度さくら市一般会計補正予算（第11号）〔所管分〕

- Q 消防団点検事業の賃借料について、音響設備等の賃借料が60万円の内訳は。
- A 操法競技大会、通常点検で使用する放送設備の賃借料が1回につき5万円、テント・テーブル・椅子の借り上げ料が1回につき25万円で、合わせて2回分で60万円。
- Q 公用車管理事務について、購入予定の建設課配置のランドクルーザープラドの費用だが、四駆の軽自動車の方が向いているのではないかと、リースは検討しなかったのか。さらに購入後の盗難対策など管理体制は。また、市有車にドライブレコーダーを設置しては。
- A これまで雪や大水が出たりしたときに即対応できる車が建設課になかったため、プラドを購入することにした。山間部については現在運用しているパトロール仕様の軽トラックで対応するなど、適材適所で運用を行っていく。リース対応については、単年度でみれば安いと見るとコストが高くつくため、長年検討してきてはいるが採用していない。盗難対策にはタイヤロック器具を購入した。また、車体の大きさ等の問題もあるが、現在空いている副市長車庫への格納も検討するなど万全の対策を講じていく。また新年度は、公用車については車輛を共用して庁舎フロアごとに管理をする。ドライブレコーダーについては検討する。

## 議案第21号 鍛冶ヶ澤辺地に係る総合整備計画の策定について

## 議案第22号 鷲宿辺地、下河戸南辺地及び上河戸辺地に係る総合整備計画の変更について

原案通り可決

## 追加議案第1号 さくら市桜と花と緑のまちづくり条例の制定について

- Q この条例は市の職員だけで作成したのか。
- A 花によってまちづくりを行っている先進自治体の条例等を参考にはしたが、市の職員だけで作成をした。

要望：現在、太陽光パネルが市内に増えているので、市の責務をより明確にするために規則・要綱等を早急に策定してほしい。

# 文教厚生常任委員会

◎岡村 浩雅 ○吉田 雄次  
加藤 朋子・若見 孝信・渋井 康男・手塚 定

## 議案第1号 さくら市犯罪被害者等支援条例の制定

- Q この条例は、被害者が申告して初めて運用されることとなるのか。
- A 被害者からの相談により支援の対象となる窓口に繋いで行く。
- Q 生活支援について民間団体との連携が必要になるのではないかと。
- A 被害者支援センターや民間のボランティア団体等と連携して取り組む。

## 議案第8号 令和3年度さくら市一般会計補正予算（第11号）〔所管分〕

- Q 新型コロナウイルスワクチン接種事業、接種1回当たりの費用は。
- A ワクチンは国から配布されるので金額は不明。医師の診察、接種に要する費用は1回当たり2,070円であるが、休日、診療時間外等の場合、加算額が上乗せされる。

## 議案第10号 令和3年度さくら市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）

原案通り可決

## 陳情第7号 新型コロナウイルス対策に関する見直しを求める陳情書

不採択 理由：①ワクチン接種は義務でなく、中止とすることは接種を受ける選択がなくなる。  
②シトラスリボン活動や学校等で人権教育を推進しているため、非接種者への差別が解消されている。  
③マスクを着用したい人もいるので、中止の選択はない。

## 陳情第8号 新型コロナワクチンのリスクとベネフィット両方の情報開示の徹底と被害者相談窓口の設置に関する陳情書

不採択 理由：インフォームドコンセントは十分になされている。情報開示は問題なく、副反応や有害情報も隠されているわけでもなく閲覧出来る。

## 陳情第9号 日本の法令に基づき、新型コロナウイルス感染予防に関連する強要は違法行為であることを市民及び職場、学校への周知徹底の陳情書

不採択 理由：市内でワクチン接種を強要している事実はない。PCR検査や抗原検査は不確定な診断方法であるとは言えない。マスク着用でウイルス感染が防げないとは言えない等医学的に疑問がある。

# 建設経済常任委員会

◎石原 孝明 ○笹沼 昭司  
大河原 千晶・永井 孝叔・石岡 祐二・角田 憲治

## 議案第6号 さくら市営住宅管理条例の一部改正について

- Q 犯罪被害者も市営住宅に入れる条件が緩和したということだが、市営住宅に空きがない場合はどうするのか。非常事態に備えて部屋は空けておかなければならないのではないかと。
- A 今回の改正は、犯罪被害者の単身入居も可能にするということであるが、犯罪被害者の応募が出た場合には、福祉担当と協力して方向性を見出すとともに、必要性があれば、公営住宅のほか、民間住宅あるいは借上げ住宅なども含め、住宅の確保に向けて検討していく。

## 議案第8号 令和3年度さくら市一般会計補正予算（第11号）〔所管分〕

- Q 都市計画費補助金の空き家対策総合支援事業について、これを進めることにより地域が安心できると思うが、どのような手順で特定空家に指定するのか。
- A さくら市空家等対策審議会において審議するとしており、弁護士も入っている組織である。なお、特定空家となる絶対条件として、「当該空家が朽ち果てて、近隣に多大な迷惑を及ぼす恐れがある」ということから、さくら市においては実績がない。しかしながら、そのような空家が最近見受けられるので、今後審議会で検討しながら進めていきたい。
- Q 農業振興費の負担金、補助及び交付金の中で、新型コロナウイルス対策農業者向け緊急支援事業（第3弾）で、約560万円減額とあり、交付件数が3件しかなかったというのはどういうことか。
- A 第3弾については、昨年8月・9月の農業収入が前年、前々年の同月比較で30%以上減少しているという条件もあり、そこまで減少した方が少なかったこと。作物によっては、収穫期や決算期の時期との兼ね合い等が考えられる。

## 議案第9号 令和3年度 氏家都市計画事業上阿久津台地 土地区画整理事業 特別会計補正予算(第2号)について

- Q 上阿久津台地土地区画整理事業については氏家町の時から始まってもう少して終了となるが、今まで一般会計からどれくらいの繰入金があったのか。
- A 平成8年度から令和2年度の繰入金の概算の決算になるが、約39億円になる。一方で、財産収入として、保留地処分収入が約26億円入っており、家屋の固定資産税も年々入っている状況である。換地処分前には、収支の決算を報告したい。

## 議案第11号 令和3年度さくら市 下水道事業会計補正予算（第2号）について

原案通り可決

## 追加議案第2号 令和3年度さくら市 一般会計補正予算（第12号）について

- Q クーポン券の配布方法について、行政区に入っていない非加入世帯は窓口で配布するということが、周知方法はどのようになるのか。また、使用できる期間はどれくらいで設定されているのか。
- A 非加入世帯については、さくら市のホームページ、あるいはSNS等で周知したい。また、使用できる期間については、4月29日から5月末までを予定している。早い消費拡大を目指して、期間を短く設定している。

感染拡大防止の観点から、現地調査は自粛しました。



# 議会のいろいろは



## 「予算審査特別委員会」について

予算審査特別委員会とは予算審査のために設置される特別委員会で、議員18人全員が構成員となり集中的に審査を行います。正副委員長は議員間で互選されます。

審査は常任委員会の所管ごとに、一般会計分の総務所管、文教厚生所管、建設経済所管を3日に分けて審査し、それに加えて、国民健康保険や後期高齢者医療、介護保険、氏家都市計画事業上阿久津台地土地区画整理事業の各特別会計と水道事業、下水道事業の各企業会計についてももれなく全員で審査します。

以前は所管ごとに予算案を分けて、それぞれの常任委員会で審査し、最終日に委員長から審査結果の報告を受けて全員で審査を行いましたが、予算は総合的に審査をする必要があるため、議員全員が審議のテーブルに着く方が良いという事でこのような形となりました。9月定例会で審査される決算に関するにも同様に「決算審査特別委員会」が設置されます。



コロナ感染症対策のため換気タイムを設け、タイムテーブルに沿って担当課が議場に来て予算議案について説明し、議員が質疑をする形を取っていますが、時に議論が白熱して時間が大幅にずれ込むケースもあります。担当課の範疇を超える質疑がある場合に備えて、市長と副市長も連日同席して必要に応じて答弁も行っていきます。

- さくら市役所本庁舎
- 喜連川庁舎
- 卯の里庁舎
- 氏家・喜連川公民館
- 氏家・喜連川体育館
- 氏家・喜連川図書館
- 氏家・喜連川保健センター
- さくら市ミュージアム 荒井寛方記念館
- 市民活動支援センター
- 道の駅きつれがわ
- 市営もとゆ温泉
- 市営露天風呂
- 和い話し広場
- 氏家福祉センター
- 喜連川社会福祉センター
- 氏家・上松山・喜連川児童センター
- 南小学童保育センター
- さくらテラス

**議会だよりは上記の場所で入手できます。**

**また、置いてくださるところを募集しています。**